

## ～ボランティアセンター登録団体の紹介～

### 芽室町手話サークル『虹』

平成3年4月に設立。会員数14名。

定例会を行い手話を学習しています。町内外のろう者と交流をはかり、情報交換、情報伝達の協力、手話によるコミュニティが広がることを目標に活動をしています。また、ふれあい交流まつり等社協の事業にも協力していただいています。

田原あや子代表からひとこと

『町に手話の輪を広げよう』を目標に、ろう者から楽しく手話を学んでいます。『手話はむずかしい!』って思わないでください。挨拶や簡単な日常会話を交わしてもらえると、ろう者の地域での社会性が広がり安心につながります。』



定例会の様子



ふれあい交流まつり



## ～ボランティアミニ愛ランド2011 in 新得のご報告～

11月20日(日)に開催されたボランティアミニ愛ランド2011 in 新得「人とひと・地域をつなぐボランティア」～今、そして明日へめざすもの～に参加してきました。午前は「特定非営利法人災害救援ネットワーク北海道」代表山口幸雄さんの『災害から学ぶこと～日々のボランティア活動から災害時の対応へ～』と題した講演がありました。東日本大震災直後の映像には言葉を失いましたが、貴重なお話を聴くことができました。午後は2つの分科会があり、実践発表



では防災に関してのお話、レクリエーション体験では折り紙やバルーンアート、新得町社会福祉協議会所有のレクリエーショングッズや手話などで交流を深めました。

参加者はVC推進協議会、JAコスモスの会、芽室町婦人ボランティア連盟、ボランティアサークルトトロ、ふれあい交流会ボランティアかしわ会、芽室明るい社会づくり運動協議会、芽室町赤十字奉仕団、芽室高等学校の18名です。

来年は浦幌町で開催されます。『学び』と『交流』を楽しみましょう!

皆さまから感想をいただきましたので、ご紹介します。裏面をご覧ください。





## ミニ愛ランドに参加して

- 講演会では町ぐるみでの『避難訓練』が必要と思いました。備えあれば憂いなしで、普段からの心掛けが大切だと思いました。(明社・O)
- 講演会での東日本大震災の映像に涙がこぼれました。(明社・H)
- 災害がおきたときの自分の役割が良くわかった。日頃の心構えの大切さを、あらためて思う。(明社・S)
- 講演会のお話や実際の映像を見せてもらい、災害時の募金や、陰で頑張っているボランティアの人達への援助についても考えさせられました。新得町の高齢者の方が楽しむゲームの多さに驚きました。(かしわ会・N)
- 今年度のミニ愛ランドは講演会も分科会も大変よかったです。貴重な体験も聴くことができ感動しました。レクリエーショングッズは芽室町にもあったらいいですね。楽しく活動する方法を学びました。(かしわ会・M)
- 芽室町には貸出しのゲームなどあるのでしょうか。みなさん楽しそうに体験されていましたね。(コスモスの会・K)
- ボランティアは自分に出来ることを少しずつでも続けていくことが大切と感じました。分科会は身近にある物でゲーム、折り紙などをグループで楽しむことができ、いろいろ参考になりました。(奉仕団・S)
- 総勢485名も的人が集まり本当に驚きました。山口さんのお話では津波の映像などを見せて頂き、胸がつまる思いでした。(奉仕団・T)



～ご参加ありがとうございました～

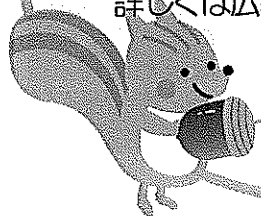
### ＝愛称募集のお知らせ＝

来年4月にオープンする『共生型施設』の愛称を募集します。

小規模多機能型居宅介護事業所ふたばの隣に建設中。

詳しくは広報誌すまいる12月号をご覧ください。

ご応募お待ちしております。



編集後記：ボランティアミニ愛ランドでレクリエーション体験をした皆さまから質問。「芽室町には(レクグッズが)あるの?」**あるんです!**『スカットボール』『わなげ』『大型カルタ』の3種類ですが、貸出もしていますのでお問い合わせください。来月は『ふまねっと運動講習会』で町内会と老人クラブの例会に伺います。運動不足になりがちな季節なので嬉しいです。楽しく身体を動かしてきたいと思います。柏葉留美

お問い合わせはこちらまで!



芽室町ボランティアセンター (芽室町社会福祉協議会)

住所：芽室町東2条2丁目15番地1 ふれあい交流館内

電話：61-3631 FAX：62-1657

開設時間：月～金 8時30分～17時30分 (土・日・祝日はお休み)

<http://www.memuro-syakyo.jp/>